

青果物・花き精算通知書のペーパーレスシステム導入による 業務効率化と生産者利便性の向上について

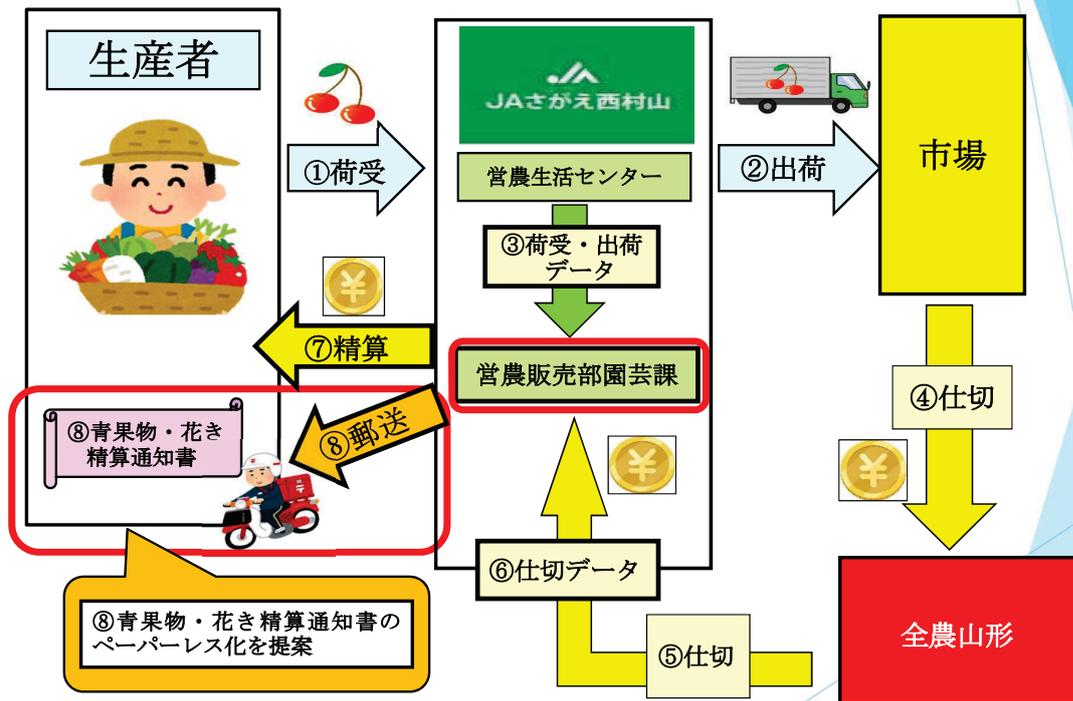
J Aさがえ西村山 大泉 香奈子

I-2. J Aさがえ西村山のDX化の取り組みについて

J Aさがえ西村山のDX化の取り組み内容

- ▶ 勤怠管理システムの導入
- ▶ Web会議システムの導入
- ▶ 理事会をはじめとする会議のペーパーレス化
- ▶ 公式LINEなどのSNSを利用した組合員向け各種情報提供
- ▶ 購買明細Web閲覧システムの導入

Ⅱ-1. 営農販売部園芸課の業務について



Ⅱ-2. 青果物・花き精算通知書発送にかかる費用の現状

令和5年度 青果物・花き精算通知書発送費用

合計 3,270,757円

- 郵送代…………… 124万円 • コピー用紙代…………… 25万円
- 封筒代…………… 17万円 • 印刷代…………… 19万円
- 保守契約料…………… 5万円 • 人件費…………… 137万円

Ⅱ-3. 青果物・花き精算通知書発送にかかる総作業時間の現状

総作業時間

合計 約 980 時間

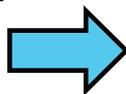
(総作業時間=人数×作業時間×作業回数)

II-4.As is /To be を用いた課題分析

As is (現状)

To be (あるべき理想の状態)

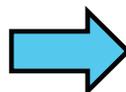
- 膨大な量の紙出力と手作業による発送作業



- 紙の出力削減による事務処理の効率化

【課題】 作業の長時間化、業務の煩雑化、事務ミス発生の懸念

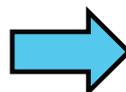
- 紙出力は様々な費用が発生



- ペーパーレスシステムの導入による従来の費用の削減

【課題】 紙出力における費用の増大

- 振込日から精算通知書到着まで4日程度の時差がある



- スマートフォンやパソコンを通じて精算通知をリアルタイムで確認可能

【課題】 振込日から精算通知書到着までの時間的な遅れ

III-1. リーンキャンバス分析(戦略設計)

課題	ペーパーレス化に対応できる方と対応が難しい方に分かれる
ソリューション (課題解決の手段や方法)	高齢者向けの操作講習会や個別サポートの実施
チャンネル	今ある資産の活用(スマートフォンやパソコンなど)
コスト構造	クラウドサービスの利用による設備導入費などの初期費用やランニングコストの削減
独自の価値提案 (差別化)	精算(振込)情報の即時通知による生産者の信頼性・利便性向上 ↓ JAとの取引の魅力が増し、若い世代の生産者の利用促進

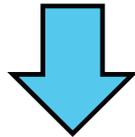
Ⅲ-3.ペーパーレス化によるJAと生産者の「Win-Win」の関係構築

▶ JAのメリット

- 経費削減
- 作業工数の削減による大幅な作業時間の短縮
- 業務効率化
- 事務ミス防止

▶ 生産者のメリット

- 精算通知のデータ化による利便性向上
- 年間の出荷作物ごと、等階級ごとの販売金額の視覚化
- データ活用による出荷時期や栽培方法などの最適化



JAと生産者の対話が迅速かつ円滑になり信頼関係の強化につながる
双方にとって「Win-Win」の関係構築と全体最適のDX化の実現へ